

平成27年5月27日

理事長 殿
病院長 殿

公益社団法人 全日本病院協会
会長 西澤 寛俊
医療機関トップマネジメント研修事業
担当理事 徳田 禎久

「第10回 医療機関トップマネジメント研修コース」参加のご案内

日頃より、全日本病院協会の活動にご理解とご協力をいただき誠に有難うございます。
さて、当協会では、平成18年度より、会員病院の理事長・院長の方、あるいは将来の理事長・院長候補の方を対象にした「医療機関トップマネジメント研修コース」を開講いたしております。

本研修コースは、当協会が経済産業省の委託事業において開発したトップマネジャー向けの研修用教材を使用し、主として戦略的・効率的な医療経営を行うにあたっての実践的な知識や判断力の習得を目指すものです。

本研修の大きな特徴は、テーマに関して全般的な講義を受けた後、参加者がグループワークで解決方法を考えるケーススタディ形式を行っていることにあります。

講師陣には、ケース作成にかかわり当協会の各委員会でも活動され、医療現場の実情を熟知されている方、経営についての専門家をお迎えいたしております。

第1回から第9回までに、全国各地から計328名のご参加をいただきましたが、医療界では数少ないグループワークによるケーススタディ形式の研修が大変好評でありました。また、各自が自分の考えをまとめる方法を学ぶと共に、他の参加者の考え方や経験を知ることにも可能となり、管理者としての経験の浅い方にも有意義な研修であったとのご感想をいただいております。

また、ケースの更新や新しいケースを追加しつつ、参加者の研修の評価も検討しながら、より効果的な質の高い研修会へと進化させております。

つきましては、第9回研修コースについて、別添パンフレットのとおりに企画いたしましたのでご案内申し上げます。是非ともパンフレットをご高覧いただき、ご参加を検討いただきたくお願い申し上げます。

なお、参加申込は平成27年7月31日（金）までとなっております。

本コース開始日（第1単位）は平成27年9月19日（土）・20日（日）です。

※受講料金は（公社）全日本病院協会の会員・非会員とも同一です。

【問合せ先・申込先】

公益社団法人 全日本病院協会 事務局

〒101-8378 東京都千代田区猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7F

TEL 03-5283-7441 FAX 03-5283-7444

ホームページ <http://www.ajha.or.jp/>



受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

第10回 (平成27年度)

医療機関 トップマネジメント 研修コース

受講対象 理事長・院長の役職にある方、または将来の理事長・院長候補の方

開講期間 平成27年9月～平成28年1月
全4単位、各単位2日間 土曜13:00～21:00 日曜9:00～15:00

受講料金 全4単位 本体価格 300,000円 (税込 324,000円) ※食事代・懇親会費含む

受講定員 40名

会場 公益社団法人 全日本病院協会
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
TEL.03-5283-7441

申込締切 平成27年7月31日(金)

第10回

医療機関トップマネジメント研修コース 参加のお勧め

公益社団法人 全日本病院協会

会長 西澤寛俊

日頃より当協会の活動にご協力ご支援をいただき、誠に有難うございます。

さて、昨年4月の診療報酬改定は、消費税対応分を除くと実質マイナス改定であり、医療機関にとって非常に厳しいものでした。今年度は地域医療構想の策定に向けた議論が各地域で開始され、医療提供体制は大きな転換期を迎えています。また、消費税も2017年4月には10%に引き上げられる予定であり、控除対象外消費税の問題を含め、医療機関を取り巻く経営環境は非常に厳しい状況にあると言わざるを得ません。

さらに、社会の医療提供に対する要求は高度化・多様化しており、我々は環境変化の有無に関わらず、これまで以上に質向上、効率化を図り公共性の高いサービス業として事業を継続していく必要があります。

これらの諸問題に対処するために、トップマネジャーは施設運営に際し、医療実務(専門技術)と経営実務(管理技術)双方を兼ね備えねばなりません。しかし、医学教育・卒後研修の中に経営学並びにその実務習得は含まれておりません。

全日本病院協会では、平成17年度から経済産業省の「医療経営人材育成事業」に参画し、平成18年度より、同事業を通じて作成した研修用教材を使用した研修会を開催致しております。医療界では数少ないケーススタディによる研修会であり、ご参加いただきました皆様よりご好評をいただいております。

本研修では、グループワークを中心に行っております。施設運営の際のモデルとなる民間病院の実例を中心に、効率的、戦略的な医業運営を行うにあたっての実践的な知識や判断力の習得を目指します。また、現在のトップマネジャーや次世代を担う理事長・院長候補の方々が全国からご参加され、普段では聞くことのできない各施設の実態に関する意見交換の場ともなり、受講者間の有意義な交流も行われております。

系統的な教育と実践に基づく知識・見識に富む行動力のある経営者の育成を目指し、今年度も引き続き「医療機関トップマネジメント研修コース」を開催致します。

各病院からの積極的なご参加をお願い申し上げます。

 公益社団法人 全日本病院協会

 公益社団法人 全日本病院協会



Program

●講師・講義内容は変更になる場合があります。

第1単位 9月19日(土)13:00~21:00 20日(日)9:00~15:00

(第1日目)オリエンテーション、医療概論、経営学概論

●講師
伊藤 一 小樽商科大学商学部 教授
飯田 修平 公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 理事長 院長
李 濟民 小樽商科大学大学院商学研究科 教授

■概要
＜オリエンテーション＞
ケーススタディ方法論とケース研修の目的を説明する。
＜医療概論＞
医療経営をするために必要な基本的考え方と知識を提示する。医療とは何か、医療の特性、医療制度（医療提供体制と医療保険制度）、医療機関の特徴、組織とは何か、とくに病院とは何か、病院の組織図、病院の業務、医療の標準化、情報化。
＜経営学概論＞
医療事業において必要とされる経営学の基礎用語・概念を中心に解説する。SWOT分析による競合相手の位置付けや、マーケティングの代表的手法を紹介する。

第1単位 1日目	13:00~14:30	医療概論	講義
	14:40~16:10	ケーススタディの説明	説明
	16:10~19:00	経営学概論	講義
	19:10~	懇親会	

(第2日目)広報・ブランド管理、医療の質評価、DPCの活用

●講師
伊藤 一 小樽商科大学商学部 教授
長谷川 友紀 東邦大学医学部社会医学講座医療政策・経営科学分野 教授

■概要
＜医療機関の広報戦略＞
医療機関に適用しうる広報戦略について講義。対象は対顧客用のブランド構築について事例を交えて説明。
＜医療の質評価、DPCの活用＞
急性期病院の包括評価であるDPCでは、標準コードを使用し、電子的に、医療内容を含む情報が利用可能となる。これを用いた医療の質評価の方法について学ぶ。また、DPCの導入により、医療機関の機能分化、外来を含むバスの改訂、検査の絞込み、ジェネリック薬の導入など医療マネジメント方法は大きく変わった。これについて概観し、課題を明らかにする。

第1単位 2日目	9:00~11:35	広報・ブランド管理	講義 グループワーク 発表討議
	12:15~15:00	医療の質評価・DPCの活用	講義 グループワーク 発表討議

第2単位 10月10日(土)13:00~21:00 11日(日)9:00~15:00

(第1日目)財務管理、管理会計、BSC

●講師
石井 孝宜 公認会計士
伊藤 一 小樽商科大学商学部 教授
佐藤 剛 グロービス経営大学院 教授

■概要
＜財務管理、管理会計＞
財務管理に関する基本的な考え方を解説した後、病院における管理会計の基本となる病院会計準則について説明するとともに基本的な病院経営指標の具体的な算式や理解の仕方を明確にする。また、開示されている様々な病院開設主体及び病院の財務情報を確認することによりトップマネジメントとして認識すべき財務の視点を習得する。
＜BSCの解説＞
BSCの概要を説明し、中規模病院でのBSC成功要因を考察する。
・BSCの成功事例の検討

■演習
＜経営指標事例の分析・評価＞
病院及びその開設主体において必要とされる経営指標の内、機能性、収益性、生産性、財政状態について理解を深めるため実在する具体例や厚労省の病院経営指標を使用し、実務的な活用を可能にするとともに現時点の病院経営評価に役立てられるように解説する。
＜BSC＞
BSCの実施方法の習得
・BSCの設計
・職員満足度調査の効果
・運用と進捗状況の把握
・顧客満足度調査の設計と実施

第2単位 1日目	13:00~16:10	財務管理・管理会計	講義 演習 質疑応答
	16:20~21:00	BSC	講義 グループワーク 発表討議

(第2日目)安全管理、リスク管理

●講師
長谷川 友紀 東邦大学医学部社会医学講座医療政策・経営科学分野 教授

■概要
＜安全管理、リスク管理＞
医療安全は医療の質の重要な構成要素である。医療安全の考え方を明らかにし、具体的な事例を基にした対応策の検討、院内での体制づくりの方法について検討する。

第2単位 2日目	9:00~11:35	安全管理	講義 グループワーク 発表討議
	12:15~15:00	リスク管理	講義 グループワーク 発表討議

第3単位 12月12日(土)13:00~21:00 13日(日)9:00~15:00

(第1日目)在宅医療、医療における総合的質経営(TQM)基礎

●講師
長谷川 友紀 東邦大学医学部社会医学講座医療政策・経営科学分野 教授
飯田 修平 公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 理事長 院長

■概要
＜在宅医療＞
高齢化社会において、持続可能な医療提供体制を考えると、医療政策上、在宅医療は有力な選択肢となる。また、在宅医療の提供、あるいは、その支援は地域一般病院を目指す際の検討課題となる。病院経営における在宅医療の可能性、位置づけを検討し、課題を明らかにする。
＜医療における総合的質経営(基礎)＞
医療への総合的質経営(TQM)の導入を検討するための、基本的考え方と知識を提示する。
理念・方針、質管理原論・質管理手法、なぜ質向上か、量から質へ、医療の質向上、質向上活動、質管理(Quality Management)の基本的考え方、情報共有と標準化、継続的改善、PDCAサイクル、方針展開等

■演習
＜医療における総合的質経営(基礎)＞
・理念・方針の徹底
・なぜ質か
・トップの役割
・組織の活性化
・改善の必要性
・改善活動の組織化
・推進方法検討
・(品)質管理
・総合的質経営

第3単位 1日目	13:00~16:50	在宅医療	講義 グループワーク 発表討議
	16:55~21:00	TQM基礎	講義 グループワーク 発表討議

(第2日目)医療における総合的質経営(TQM)応用

●講師
飯田 修平 公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 理事長 院長
柳川 達生 公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 副院長

■概要
＜医療における総合的質経営(応用)＞
医療への総合的質経営(TQM)の導入事例(ケース・スタディ)GWと発表/質疑

第3単位 2日目	9:00~15:00	TQM応用	講義 グループワーク 発表討議
-------------	------------	-------	-----------------------

第4単位 1月9日(土)13:00~21:00 10日(日)9:00~15:00

(第1日目)人事管理、終末期医療

●講師
池上 直己 慶應義塾大学 名誉教授

■概要
＜人事管理＞
人事管理の普遍的課題について解説した後、職員のほとんどが有資格者である病院の特殊性を説明する。
＜終末期医療＞
ガイドライン等の終末期医療を巡る政策動向を解説し、今後増える死亡退院に備えて、終末期医療の3つの類型に沿って、病院がどのように対応するかを解説する。

■演習
＜人事管理＞
・自院における人事管理を踏まえて、ケースにおける人事管理を検討する。
＜終末期医療＞
・ケースにおける終末期医療の対応をもとに、自院における患者・家族への情報提供や判断に参画する方法を検討する。

第4単位 1日目	13:00~16:45	人事管理	講義 グループワーク 発表討議
	16:50~21:00	終末期医療	講義 グループワーク 発表討議

(第2日目)制度改革と病床再編、医療連携

●講師
池上 直己 慶應義塾大学 名誉教授

■概要
＜制度改革と病床再編＞
医療計画の歴史的背景から、地域医療構想による病床再編の可能性を解説し、現場・病院としての対応を提示する。
＜医療連携＞
連携は自院・自法人として提供しないと決めた分野について行うので、その対象は自院・自法人における病床・機能再編と表裏一体の関係にある。このような戦略的対応の阻害要因を解説し、対応を解説する。

■演習
＜病床再編と医療連携を一体的に検討＞
・既存病床の転換や連携の新しいあり方について、自院・自法人における経験を踏まえて、ケースにおける対応を検討する。
・診療報酬の改定の動向を踏まえて検討する。
・終末期医療に対する対応も踏まえて検討する。

第4単位 2日目	9:00~15:00	制度改革と病床再編・医療連携	講義 グループワーク 発表討議
-------------	------------	----------------	-----------------------

第9回(平成26年度)

医療機関トップマネジメント研修コース

受講者の声



公益財団法人湯浅報恩会
寿泉堂総合病院
理事、法人事務局長
安斎 昌光

病院に法人事務局長という立場で勤務するようになって、3年を経過した時点での本研修コースの受講でありました。医師でもなく、事務職としての基礎的な実務経験もなく、年を取り過ぎた自分が、理事長や院長、副院長といった先生方が受講される研修への参加は相応しくないと思っておりました。

受講してみると、講義は現在の病院経営に必要なエッセンスを網羅的かつ体系的に構成された内容であり大変勉強になりました。また、ケースに基づくグループワークによって経営における自身の考え方を訓練することに主眼が置かれ、その中には自院に置き換えて検討するケースも多く、他のメンバーの方々の病院的悩みや問題をお聞きし、共感する面また感心する面、ある部分では当院の良さを感じる面もありました。

この研修を通じて、多くの先生方と交流できたことは貴重な経験であり、学んだことを今後に生かし、激しい変革の時代に対応していきたいと考えています。



社会医療法人社団光仁会
総合守谷第一病院
副院長
遠藤 優枝

副院長職に昇格したものの自分の役割は現場で頑張る事と思っており、突然この研修に参加することになり戸惑いながらの参加でした。

実際、SWOT分析やら財務表の見方など初めて聞くことばかりで、今までと違った視点で医療を見る必要性や、理念を持ち、いかにシステムを作っていくかを考えなければならないということを感じました。病院改革は一人では難しく、理念を共有し、トップを支えるスタッフとなるべくこの研修に送りだされたのだと思に至りました。

研修は病院という組織を運営するために必要な基礎知識の講義と具体的な事例を検討するグループワークで構成されており、大変実践的なものでした。講義を聞いただけではどう現場で生かすか消化できなかったことも、グループ内のディスカッションや他のグループの発表、講師の先生方の鋭い質問を通じて納得できました。また、時間を気にして結論を急いでもうまいがちな自分の欠点や、人の意見を引き出す難しさなども改めて気づくことが出来、大変有意義な研修であったと思います。



医療法人尾張健友会
千秋病院
病院長、副理事長
朝井 哲二

すこしでも管理能力をアップしたい思いで受講しました。

一流の講師陣の話は、生きた知識がよくまとめられていたので居眠りすることなく、あっという間に時間が過ぎる感じでした。政府の諮問委員をしている方が厚生省と渡り合っって患者さんのために良い政策が立案されるように努力している裏話も聞けて良かったです。

受講生はみなさんトップの方なので、前向きで覚悟をもって苦勞されているためグループ討論がとても楽しく実践的で参考になりました。全体討論は発表、討論とかみ合った講師のアドバイスもあり時間が足りないくらいでした。

毎回事前に送られてくる資料は勉強になりました。参考図書を紹介もありが良かったです。

企画準備して下さった役員、講師陣、事務局の方々、元気をもらった参加者のみなさん、ありがとうございました。



医療法人八女発心会
姫野病院
院長
姫野 亜紀裕

医療機関の経営トップはほとんどの場合医師ですが、医師は医学教育のなかで経済学や経営学を学ぶことはなく、経営陣に加わる時期に学習ができていないケースは稀なのではないでしょうか。小生も独学で経営の勉強をしながら、現場で奮闘していましたが、今回のような研修を通じて、改めて学ぶことも多かったと思います。会社も医療機関も同じことだと思いますが、一つとして同じものではなく、一つ一つが固有の生き物のようだと感じています。だからこそ、問題に対する答えに王道はなく、必死に考え出さなければならないことを学びました。また、今回の研修を通じて、同じ悩みを抱える経営者の仲間を作ることができたのも大きな収穫だったと思います。

第10回 医療機関トップマネジメント研修コース

[受講申込書]

受講者氏名	ふりがな	年齢	印			
	個人のE-mail					
役職名	左記役職の職歴年数					
病院名						
病院所在地	〒					
	都道府県					
	TEL () - ()	FAX () - ()				
経営主体 (法人名)						
種別	一般 () 床	医療療養 () 床	介護療養 () 床	精神 () 床	感染 () 床	結核 () 床

※上記該当欄にご記入の上、下記受講申込先まで郵送またはFAXでお申し込みください。
※上記の個人情報については、適切に処理し、本研修の目的以外には使用いたしません。

応募要項

■受講対象

現在、理事長・院長の役職にある方、または将来の理事長・院長候補の方
(各病院1名)

■受講定員 40名

■受講料金 全4単位 本体価格300,000円(税込324,000円)
※食事代・懇親会費含む

■申込締切 平成27年7月31日(金)

■受講申し込み方法

本受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにて、下記受講申し込み先までお送り下さい。事務局にて受付後、受講料・その他詳細については、おって事務局よりご連絡いたします。

■受講申込・研修会場・お問合せ先
公益社団法人 全日本病院協会
事務局

〒101-8378 東京都千代田区猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7F
TEL. 03-5283-7441 FAX. 03-5283-7444



■最寄駅

JR中央・総武線「水道橋」駅東口下車・徒歩4分
都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車・徒歩4分